

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1039
				2017/11/16
調整後保管日時		2017年11月22日		12:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月22日		(水)	13:00	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	化学分析棟				2017/11/16	2017/11/16	2017/11/16		
	作業主管G	分析評価グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/14	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-98	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	ポリ・ビニール類		A	02	W	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h
2	ポリビン		A	02	W	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3	紙・ウエス類		A	01	W	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
4							m ²			
5							m ²			

線量測定内容			
測定日	2017年11月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/22 12:25	0.6 m ²			1
	2	1	ポリビン	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/22 12:25	3 m ²			1
	3	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/22 12:25	0.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013104 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月22日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事								
	発生場所	5,6号機プラント東側				2017/11/16	2017/11/15	2017/11/15		
	作業主管G	トレンチ対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-422
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	保温材		B	06	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			
メモ	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1040
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月22日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2017/11/22 10:55	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類 · 伐採木管理票

計上No.	6013101	-	0002
-------	---------	---	------

作業主 管 欄 メモ	保管希望日時		2017年11月24日		(金)		8:00		承認		審査		作成				
	作業件名		構内排水路清掃業務委託(毎年度)														
	発生場所		A系排水路							2017/11/17		2017/11/17		2017/11/17			
	作業主管G		土木保全・総括グループ				監理員				TEL						
	元請会社						担当者				TEL						
G 記 入 欄 メモ	線量測定年月日		2017/10/11		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICWBL-78		
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率		
				①		②		③									
	1	土砂類		B 04		W		A		5 m ²		0.01 mSv/h		0.4 mSv/h		無	
	2									m ²							
	3									m ²							
	4									m ²							
5									m ²								
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																	

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2017/11/17
廃2017	—	11	— 1042	
調整後保管日時		2017年11月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5	$\mu\text{Sv/h}$	10	$\mu\text{Sv/h}$	400	$\mu\text{Sv/h}$	エリアX	2017/11/24 8:10	5 m^3			1
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月24日 (金)		9:00	承認	審査	作成												
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事																	
	発生場所	第一地組ヤード					2017/11/16 2017/11/16 2017/11/16												
	作業主管G	3号機建築グループ		監理員	TEL														
	元請会社			担当者	TEL														
	線量測定年月日	2017/11/15	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-361											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率										
		①	②	③															
		1	金属がら(鋼材他)	B						01	D	B	10	m ³	0.06	mSv/h	0.06	mSv/h	無
		2											m ³						
		3											m ³						
		4											m ³						
5						m ³													
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2017	—	11	—	1050
調整後保管日時				2017年11月24日 9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら(鋼材他)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2017/11/24 8:45	10 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6012909 - 0006																																																																							
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月24日 (金)				11:00		承認		審査		作成																																																																							
	作業件名	建屋滞留水移送設備設置																																																																																	
	発生場所	4号機 R/B 中地下階 北西コーナー						2017/11/17		2017/11/17		2017/11/17																																																																							
	作業主管G	水処理・滞留水計装グループ				監理員		TEL																																																																											
	元請会社					担当者		TEL																																																																											
	線量測定年月日	2017/11/16		測定者				測定器名		電離箱		管理番号 F1-ICWBL-37																																																																							
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																			
	1	スクラップ				B 01 W B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有		0.7 mSv/h																																																																			
	2	アルミテープ				B 10 W B		0.02 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有		0.1 mSv/h																																																																			
	3							m ²																																																																											
4							m ²																																																																												
5							m ²																																																																												
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9">2017年11月24日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="7">F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容										測定日	2017年11月24日									測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICWBL	F1-ICWBL-105							2										3										4									
線量測定内容																																																																																			
測定日	2017年11月24日																																																																																		
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																																																																
2																																																																																			
3																																																																																			
4																																																																																			
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																				
	1	1	スクラップ	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアE1	2017/11/24 12:30	0.2 m ²			1																																																																				
	2	1	アルミテープ	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	17	μ Sv/h	エリアE1	2017/11/24 12:30	0.02 m ²			1																																																																				
												m ²																																																																							
												m ²																																																																							
												m ²																																																																							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																			
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																					
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																							
			B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																						
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																						
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																						
					01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																						
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																							
				② 状 態 D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																											
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																	
		注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																	
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																																																																																			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2017年11月24日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H4北エリア雨カバー設置								
	発生場所	H4エリア北側(弊社にてGヤードに持ち込みます。)					2017/11/17	2017/11/16	2017/11/16	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/14	測定者			測定器名	ICW	管理番号	リ-ICW-286	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	3 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	可燃物 その他	A	04	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4	ゴム類	C	01	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	5	難燃物 その他	C	04	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無
メモ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1052
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-061	
2		ICWBL	F1-ICWBL-5	
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/24 9:50	0.4 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/24 9:50	3.1 m ²			1
	3	1	可燃物 その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/24 9:50	0.2 m ²			1
	5	1	難燃物 その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2017/11/24 9:50	0.1 m ²			2
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月24日 (金)		10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4北エリア雨カバー設置								
	発生場所	H4エリア北側(弊社にてCヤードに持ち込みます。)				2017/11/17	2017/11/16	2017/11/16		
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/11/14	測定者			測定器名	ICW	管理番号		
							リ-ICW-286			
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	不燃物その他 缶類(シーラント付着)	B	10	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	不燃物その他	B	10	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1053
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2017年11月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-0225
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2017/11/24 10:00	0.1 m ²			1
	2	1	不燃物その他 缶類(シーラント付着)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2017/11/24 10:00	0.1 m ²			1
	3	1	不燃物その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2017/11/24 10:00	0.1 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票											計上No. 6013708 - 0029																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2017年11月24日 (金)			11:00		承認		審査		作成																																				
	作業件名		雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																													
	発生場所		B、C、E、G、Hタンクエリア関係他					2017/11/17		2017/11/17		2017/11/17																																				
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL																																							
	元請会社						担当者		TEL																																							
	線量測定年月日		2017/10/30		測定者		測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICWBL-49																																			
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																
	1		不燃物その他(PE管被覆付)			B 10 D A		13 m ³		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無																																		
	2							m ³																																								
	3							m ³																																								
4							m ³																																									
5							m ³																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2017年11月24日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容					測定日	2017年11月24日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-105		2					3					4				
線量測定内容																																																
測定日	2017年11月24日																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																													
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																													
2																																																
3																																																
4																																																
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																				
	1	1	不燃物その他(PE管被覆付)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/11/24 11:00	10 m ³			1																																				
									m ³																																							
									m ³																																							
									m ³																																							
									m ³																																							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																			
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																			
			B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																		
					06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																		
					11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																		
					01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																		
		C	難燃物	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																			
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																			
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																			
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																			
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																										
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月24日 (金)		11:30		承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】										
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他					2017/11/17	2017/11/17	2017/11/17			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2017/10/30	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-49		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃物その他(PE管融着部)		B 10	D A	2 m ²	0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無	
	2	金属ガラ(足場材)		B 01	D A	1 m ²	0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無	
	3	金属ガラ(鉄くず)		B 01	D A	1 m ²	0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無	
4					m ²							
5					m ²							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1055
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月24日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μSv/h	5	μSv/h								
	1	1	不燃物その他(PE管融着部)	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2017/11/24 11:05	2 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —			
②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1062
				2017/11/17
調整後保管日時		2017年11月24日		12:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月22日 (水)		8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	仮)H4エリアタンク基礎設置並びに関連除却								
	発生場所	Jエリア				2017/11/16	2017/11/16	2017/11/16		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/15	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウェス	A	01	D	A	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	不燃その他	B	10	D	A	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3	可燃物その他	A	04	D	A	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4	金属ゴミ	B	01	D	A	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
5	プラスチック・ビニール	A	02	D	A	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2017年11月24日 (金)		8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内 一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内(燃料技術倉庫及びNo.5倉庫)					2017/11/20	2017/11/14	2017/11/14
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2017/11/13	測定者		測定器名	リ-ICW	管理番号	286	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	紙類	A 01	D	A	4 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無
	2					m ²			
3					m ²				
4					m ²				
5					m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2017	—	11	—	1064
				2017/11/20
調整後保管日時		2017年11月24日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2017年11月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-061	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2017/11/24 9:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001							
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2017年11月24日 (金)		12:00		承認		審査		作成						
	作業件名		福島第一原子力発電所構内 一般廃棄物処理他業務														
	発生場所		福島第一原子力発電所構内(燃料技術倉庫及びNo.5倉庫)					2017/11/20		2017/11/14		2017/11/14					
	作業主管G		総務グループ			監理員		TEL									
	元請会社					担当者		TEL									
	線量測定年月日		2017/11/13		測定者				測定器名		リ-ICW		管理番号 286				
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
	1		紙類			① A 01 ② D ③ A		4 m ²		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h		無			
	2							m ²									
	3							m ²									
4							m ²										
5							m ²										
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																	

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2017	—	11	—	1065	2017/11/20
調整後保管日時		2017年11月24日		12:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2017年11月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-061
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
	1	1	紙類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2017/11/24 11:30	4 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013203 - 0012

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2017/11/20
廃2017	—	11	— 1077	
調整後保管日時		2017年11月24日		12:30
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2017年11月24日 (金)		11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1～4号機サブドレン保守点検								
	発生場所	1～4号R/B西側・南側エリア、集水タンクエリア				2017/11/17	2017/11/15	2017/11/15		
	作業主管G	建築水対策グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/11/13	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-32	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	汚泥	B	04	W	A	2 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。